

研究課題名	組織型別にみた Helicobacter pylori 除菌後経過年数別の除菌後発見早期胃癌の臨床病理学的特徴
研究期間	実施許可日 ～ 2028年 12月 31日
研究の対象	2012年1月1日から2022年12月31日の間に、広島大学病院において早期胃癌に対し内視鏡切除・外科切除を受けられた患者さん。
研究の目的・方法	組織型別にみた Helicobacter pylori 除菌後経過年数別の除菌後発見早期胃癌の臨床病理学的特徴を研究し検討することで治療方針や除菌後胃癌のリスクの層別化を確立する意義を有するため、この研究を計画しました。研究は、診療録（カルテ）情報を調査して行います。なお、個人を特定可能な情報は解析に用いません。
研究に用いる試料・情報の種類	①患者背景： 年齢，性別，萎縮度，除菌後年数，喫煙歴，家族歴 ②内視鏡所見： 病変径，局在，肉眼型 ③病理学的特徴： 主組織型，深達度，脈管侵襲 ④予後： 現病死，治療関連死，他病死 ⑤検査データ：血液検査値 内視鏡画像 X線画像
外部への試料・情報の提供	ありません。
利用または提供を開始する予定日	本学における実施許可日以降
個人情報の保護	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報は解析する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないようにします。そのため、情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。
研究組織	本学の研究責任者 医系科学研究科消化器内科学 教授 岡 志郎
その他	—
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には、提供していただいた情報や、試料に基づくデータを結果から取り除くことができない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人を識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創

性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。

〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3

T e l : 082-257-5939

広島大学病院 消化器内科 教授 岡 志郎